

# 平成29年度千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業実施結果及び 平成30年度千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業取り組み方針

## 1. 千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会

昨年度は3回開催し、重症化予防対策推進のための方策について検討し、千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定、医療機関向けプログラム説明会・研修会、保健指導従事者研修会を開催した。H30年度は検討会を2回程度開催し、①重症化予防対策推進のための方策を検討、②市町村はじめ県内保険者の進捗状況把握、③対象者向け啓発ツールの必要性を検討予定

## 2. 地区医師会圏域ごとの研修会

### (1) 地区医師会圏域の関係機関担当者窓口名簿の作成

各地区医師会単位で、重症化予防を推進する体制を協議するための担当者を明確にすることを目的に名簿を作成する。

### (2) かかりつけ医による糖尿病患者の重症化予防の観点からの診療と、糖尿病・腎臓専門医への早期紹介・逆紹介等の連携体制の強化を図ることを目的とした研修を、県医師会の協力の下、県糖尿病対策推進会議を中心として研修を実施する。

## 3. 糖尿病診療ミニマムの作成

非専門医向けに、診療時のスクリーニング、診断、紹介基準等を記載した千葉県版の糖尿病診療ミニマムの作成について提案があり検討する。

## 4. 保健指導従事者研修会

地域毎の取組の推進と従事者の技術支援のため、保健指導従事者等を対象とした研修会を県が実施。H29年度1回開催、H30年度は地域に出向き5回程度開催予定。CDE-Chibaの受講も呼びかける予定。併せて保健所圏域での推進のため保健所への協力を依頼する。

## 5. 県民向け周知・啓発ツールの検討

県民向けにこの取り組みを広く周知し、保健指導の対象者になった時に一人でも多くの方にプログラムに参加してもらえるようにしていくことが必要であるという意見が出されていた。啓発ツールは検討予定。

## 6. 昨年度の市町村国保の実績報告

平成30年度 保険者努力者支援制度達成状況 (H29年度実施状況を評価)

県内54市町村中、達成30市町村。(うち、一部のみ達成が9市町)